

美術館で10年ぶり、東京の美術館で初個展!!
 今注目の画家・伊庭靖子の新境地!! 新作含む52点を展示!!

伊庭靖子展 まなざしのあわい

Yasuko Iba, A Way of Seeing

東京都美術館 (上野公園) 2019. 7. 20 (土) ~10. 9 (水)

関連イベント開催決定!! 出品作品のご案内

◆報道内覧会 7. 19 (金) 16時~開催予定。※詳細は、改めてご案内します

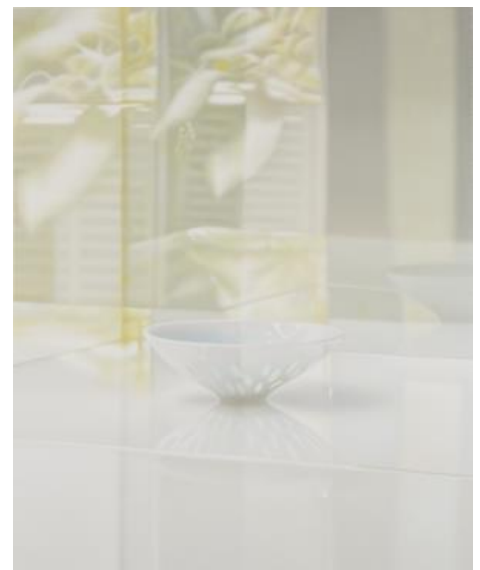
この度、7月20日(土)より東京都美術館(上野)にて「伊庭靖子展 まなざしのあわい」を開催いたします。(会期:2019年7月20日(土)~10月9日(水)、会場:東京都美術館 ギャラリーA・B・C)

画家の眼とモチーフのあわいにある世界に魅せられた伊庭靖子(1967-)は、触れたいくなるようなモチーフの質感やそれがまとう光を描くことで、その景色を表現し続けてきました。自ら撮影した写真をもとに制作するスタイルは変わりませんが、近年、それまで接近していたモチーフとの距離が少しずつ広がってきました。空間や風景といったものへの関心が高まり、まわりの風景が広がることで、伊庭の絵画は新たな展開を見せています。

本展覧会では、東京都美術館で撮影した写真をもとにした絵画をはじめ、版画、さらに新たな試みとして映像作品を発表します。伊庭の個展は、2009年の「伊庭靖子——まばゆさの在処——」(神奈川県立近代美術館)以来、美術館では10年ぶりの開催となります。近作・新作を中心に紹介しながら、そこに至る以前の作品も併せて展示することで、この10年の変化とともに伊庭靖子の変わらない関心の核に迫ります。開幕に先駆けて、この度初挑戦をした映像作品のほか、出品作品や会期中の様々なイベントをご紹介します。



①



②

① 伊庭靖子、Untitled 2018-02、油彩・カンヴァス、作家蔵(協力:MA2 Gallery) 撮影:木奥恵三 Keizo Kioku

② 伊庭靖子、Untitled 2017-01、油彩・カンヴァス、宮内正幸氏蔵 撮影:木奥恵三 Keizo Kioku Courtesy of MISA SHIN GALLERY

伊庭靖子展—みどころ

I. 新作を中心とした個展

本展の開催が決まった2016年春から、伊庭は3年余の時間をかけて準備を行い、本展では、絵画、版画、映像の新作を中心に展示します。伊庭の絵画は、一貫して自ら撮影した写真をもとに制作されます。本展には東京都美術館で撮影した写真から描いた絵画も出品します。前川國男が設計した建築に漂う光が、伊庭のレンズと手を通して生まれ変わります。

伊庭靖子さんより展覧会についてコメント

神奈川県立近代美術館での個展からちょうど10年となる年に、東京都美術館で新たな個展の依頼をいただき、大変嬉しく思っております。この機会に、新しいことに挑戦してみたいと思い、今回は、絵画、版画、映像などの新作に取り組んでいます。タイトルに「まなざし」とありますが、さまざまに“見る方法”を試しながら制作を続けています。これまで実験を繰り返すなかで、自分の想像を超えるものとも出会うことができました。“見る”ことを解体し組み直すことで、日常のなかでも新たな見方に出会えるかもしれません。この展覧会でそんなことを共感していただけると幸いです。

II. 映像作品に初挑戦！

大学で版画を専攻した後、しだいに絵画に軸足を移し、制作活動を続けてきた伊庭ですが、今回初めて映像作品を発表します。立体視を用いた作品となる予定で、光に満ちた静謐な空間を描く絵画とはかけ離れたように見えるかもしれません。ただ、人の眼と見る対象との間にあるさまざまなもの——光、大気、雰囲気など——への関心は通底します。伊庭の芸術観を垣間見せる作品になることでしょう。



新作となる映像（ギャラリーノマル、2019年）
©植松琢磨

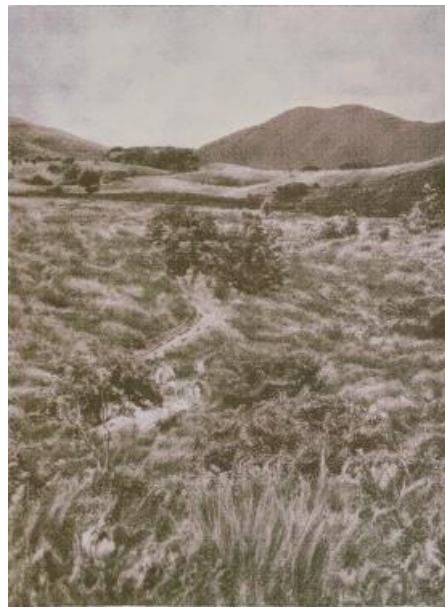
III. 10年ぶりとなる美術館での個展（東京の美術館では初めての個展！）

国内外の主要美術館に収蔵されている伊庭の作品ですが、多くのコレクターにも愛され個人の邸宅で大切にされてきた作品も少なくありません。今回は、多くの所蔵者にご協力いただき、新作・近作につながる2004年からの作品を展示します。なかなか見ることができないコレクターのお気に入りの作品群をぜひ美術館でご鑑賞ください。

出品作品のご紹介



③



④



⑤



⑥

- ③ 伊庭靖子、Untitled 2018-04、油彩・カンヴァス、菅野律子氏蔵 撮影：木奥恵三 Keizo Kioku
- ④ 伊庭靖子、grain #2018-2、シルクスクリーン・紙、Courtesy of Gallery Nomart
- ⑤ 伊庭靖子、Untitled 2009-02、油彩・カンヴァス、東京都現代美術館蔵
- ⑥ 伊庭靖子、Untitled 2006-06、油彩・カンヴァス、MA2 Gallery 蔵

イベント情報

■対談 清水穰×伊庭靖子

伊庭靖子さんの作品を初期から知る美術評論家・清水穰さんをお招きし、制作の変遷や作品の魅力を語っていただきます。

日 時：7月20日(土) 14:00～15:00 (13:30 開場)

会 場：東京都美術館 講堂 (定員 225 名)

※聴講無料。ただし本展観覧券(半券可)が必要です。

※当日 13:00 より講堂前で整理券を配布し、定員になり次第、受付を終了。

■アーティスト・トーク

展覧会会場にて、伊庭靖子さんから制作の様子や作品についてお話をうかがいます。

日 時：① 8月3日(土) 11:00～11:45

② 8月24日(土) 11:00～11:45

※聴講無料。ただし、本展観覧券が必要です。展覧会会場にお集まりください。



■ギャラリートーク

本展担当の学芸員が展覧会のみどころ等をご紹介します。

日 時：① 7月26日(金) 19:00～19:30

② 8月16日(金) 19:00～19:30

※聴講無料。ただし、本展観覧券が必要です。展覧会会場にお集まりください。

■キッズ+U18 デー

小中高校生や乳幼児をお連れの保護者の皆様のために、閉室日を特別に無料でオープンします。

日 時：8月13日(火) 9:30～16:00 (入室は15:30 まで)

会 場：東京都美術館 ギャラリーA・B・C

対 象：高校3年生以下の子どもとその保護者

※小学校3年生以下は保護者同伴での入室をお願いします。

※大人(大学生以上)のみでの入室はできません。

参加費：無料



■ダイアログ・ナイト「あわいをまなぐす」

作品から感じたり考えたりしたことをアート・コミュニケータと話しながら楽しむ、金曜夜に実施する参加型プログラムです。

日 時：8月9日(金)、8月23日(金)、8月30日(金)、

9月6日(金)、9月20日(金)

各回 19:00～19:45

定 員：各回先着 20 名程度

参加費：無料

※ただし、当日の観覧券が必要です。展覧会会場にお集まりください。



■ダンス・ウェル からだ全体で作品をあじわうプログラム

作品を見ながら、からだところを広げていく、ダンスを介したアートプログラムです。パーキンソン病と共に生きる方を中心に、からだにさまざまな不自由さをお持ちの方やそのご家族、こどもから大人まで、どなたでもご参加いただけます。

日 時：① 7月30日(火) 10:30～12:00
② 8月6日(火) 10:30～12:00

会 場：東京都美術館 ギャラリー (本展会場)、ホワイエ (企画棟 ロビー階)
講 師：なかむらくるみ (ダンサー、振付家、Dance Well 石川実行委員会代表)
対 象：どなたでも参加可
定 員：各回先着20名 (要事前申込、6月18日(火)受付開始)
参加費：無料 ※ただし、本展観覧券が必要です。
申込方法：展覧会特設サイトよりお申し込み。



(参考) 金沢市内でのダンス・ウェルの様子
主催・撮影 Dance Well 石川実行委員会
会場 石川県立歴史博物館

開催概要

展覧会名	伊庭靖子展 まなごしのあわい
主 催	東京都美術館 (公益財団法人東京都歴史文化財団)
会 期	2019年7月20日(土)～10月9日(水) (計70日間)
休 室 日	月曜日、8月13日(火)、9月17日(火)、9月24日(火) ※ 8月12日(月・休)、9月16日(月・祝)、9月23日(月・祝)は開室
開室時間	9:30～17:30、金曜日は9:30～20:00 (いずれも入室は閉室の30分前まで) ※ ただし、7月26日(金)、8月2日(金)、9日(金)、16日(金)、23日(金)、30日(金)は9:30～21:00
会 場	東京都美術館 ギャラリーA・B・C
観 覧 料	一般 800円/団体 (20名以上) 600円/65歳以上 500円/大学生・専門学校生 400円 ※ 高校生以下無料 ※ 7月20日(土)、21日(日)、8月17日(土)、18日(日)、9月21日(土)、22日(日)は、「家族ふれあいの日」により、18歳未満の子を同伴する保護者(都内在住、2名まで)は、当日一般料金の半額(証明できるものをお持ちください) ※ 8月21日(水)、9月16日(月・祝)、18日(水)は「シルバーデー」などにより、65歳以上の方は無料。当日は混雑が予想されます。(証明できるものをお持ちください) ※ 10月1日(火)は「都民の日」により、どなたでも無料 ※ 身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添いの方(1名まで)は無料(証明できるものをお持ちください) ※ 都内の小学・中学・高校生に準ずる者とその引率の教員が学校教育活動として観賞するときは無料(要事前申請) 「サマーナイトミュージアム割引」 7月26日(金)、8月2日(金)、9日(金)、16日(金)、23日(金)、30日(金)の17:00～21:00は、一般600円、大学生・専門学校生無料(証明できるものをお持ちください)
公 式 H P	https://www.tobikan.jp/yasukoiba
お 問 合 せ	03-3823-6921

報道関係のお問い合わせ

東京都美術館 広報担当 山崎

〒110-0007 東京都台東区上野公園 8-36

TEL 03-3823-6921 FAX 03-3823-6920 Email press@tobikan.jp